

タブレット実践・アプリ情報



〇〇学校ソーシャルスキルかるたをつくろう

2014年9月9日

user

利用アプリ

カメラ

標準アプリ

基本情報

実践日：平成25年度	利用形態：子どもが利用
指導場面：	教科・領域：
主な障害： - 知的障害 - 発達・情緒	学部・学年：小学校・2年・4年

従来の指導

個別の学習時間や、小集団での学習の時間に、ロールプレイングを通して体験的に学んだり、トラブルがあった際などに、適宜指導をしていた。

指導内容

子どもの様子・変容

他を認め、協力を依頼したり、感謝の気持ちを伝えることが出来るようになった。人と関わりながら、1つの道具で、1つの課題を作ることができた。

No related posts.

iPad

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=41>]

タブレット実践・アプリ情報



iPadのカメラ機能を用いた取材と協働

2014年12月4日

user



利用アプリ



ロイロノート スクール

カテゴリ: 教育

現在の価格: 無料

基本情報

実践日 : H25.11.12-25	利用形態 : 子どもが利用
指導場面 :	教科・領域 : 紅南小クリーン作戦
主な障害 : 知的障害	学部・学年 : 小学校2年、4年

従来の指導

個別の学習時間や、小集団での学習の時間に、ロールプレイングを通して体験的に 学んだり、トラブルがあった際などに、適宜指導をしていた。

指導内容

子どもの様子・変容

プロジェクトの時間を楽しみにしていて、今までの学習の中で最も積極的に学習に望んでいた。教師に頼ることが少なく、児童が関わりあいながら、自分たちの手で解決しようとしていた。 他との協働に積極的に取り組むことができるようになった。自らの学習を主体的にふりかえり、改善点を見つけることができるようになった。児童同士が主体的に関わりあい、円滑な話し合いができるようになった。建設的な妥協点を見つけ、協働することができるようになった。

No related posts.

iPad

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=83>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マスコットキャラクター「ぽんくん」は、道庁に所属するキャラクターで、
北海道立特別支援教育センターのシンボルキャラクターでもあります。
Copyright 2015/2016 School of Special Education, Hokkaido University of Education

2014年12月4日 user

利用アプリ

iPad本体

機器

基本情報

実践日：H25.9.6	利用形態：子どもが利用
指導場面：	教科・領域：
主な障害：知的障害	学部・学年：小学校・1年

従来の指導

プリント学習や、具体物を使った学習が中心だった。

指導内容

子どもの様子・変容

楽しそうに操作していた。とても興味を示し、集中していた。教師が操作をやめるよう指示しても、なかなか切り替えができなかった。学習のルールを示してから、指示に従うようになったが、機器が気になる様子だった。デジタル機器への抵抗がなくなり、とても興味を持ち始めた。最初、機器が気になって、指示が通らない様子も見られたが、後半では我慢することを覚えた。ルールを守って、正しく使用することができるようになってきた。

No related posts.

iPad パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=81>]

タブレット実践・アプリ情報



iPadを使って、思いを伝えよう

2015年4月1日

user

利用アプリ



かなトーク

カテゴリ: ユーティリティ

現在の価格: 無料

基本情報

実践日: H25.1-3	利用形態: 子どもが利用
指導場面: 教科的指導	教科・領域:
主な障害: - 知的障害 - 自閉症	学部・学年: 中学部・1年

従来の指導

発声がないため、本人の書いた文字を教師が代読し、思いを確かめていた。

指導内容

子どもの様子・変容

入力した言葉が音声化されることがとても嬉しいようで、興味のあることや食べたい物などを意欲的に教師に伝えていた。音声化された言葉を聞いて、入力ミスに気づいた時には、もう一度正しく打ち直していた。楽しさのあまり、終了タイマーがなっても、終われないことが結構あった。(→事前に使い方の約束をすることで、少しずつ改善) 筆談の時は、食べたいおやつのことを中心に教師に伝えていたが、iPadでは、食べたいものの他に、料理のレシピ、帰省時に出かけた所、興味のある事柄等、伝える内容の幅が広がった。電子機器の使い方に慣れたことで、パソコン操作にも興味を持ち、現在は、パソコンにも挑戦中。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



iPad上でiBooksデータを簡易に作成する

2014年9月5日

user

利用アプリ



Book Creator無料版

カテゴリ: 教育

現在の価格: 無料

基本情報

実践日：平成26年度	利用形態：教材作成
指導場面：	教科・領域：生単（日記）
主な障害：自閉症	学部・学年：小・3

従来の指導

指導内容

子どもの様子・変容

関連情報

1. タッチ操作のみで自ら情報を選択する (4)
2. 活動内容とタイマーを同時に提示 (3)
3. 運動を改善するための動画の有効活用 (2)

iPad

主体性, 視覚的情報, 誤操作現象

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=30>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウス・キーボード・タッチペンなど、適切な機器がなくても、
児童生徒が学習の目的に合った学習をすることができるようになりました。
Copyright ©2014 Japan Society of Assistive Technology for the Deaf

2016年2月11日 user

カテゴリ: メディカル 無料 iOSユニバーサル

実践日：H27年度	利用形態：提示
指導場面：自立活動	教科・領域：訪問指導
主な障害：知的障害	学部・学年：高2

iPadで撮影した画像やイラストと録音した音声で簡単にボタンを作成できるため、様々な状況のボタンを作成しておくことができる。また、現在使用しているボタンとは別に保存しておけるため、何種類ものデータを残しておくことができる。さらに、ボタンの数を変更することができるため、生徒の実態に合わせて使用することができる。以上のような汎用性がある部分が利点として挙げられる。非常に簡易的にボタンを作成することができて汎用性がある。しかし、ボタンを押している感覚がないためその点に関しては実物に劣る部分である。

と思う。 今後の授業の中では、現在 1 つのボタンで行っているところを 2 つのボタンの中から選択して使用することができるように進めていきたいと考えている。

No related posts.

iPad

VOCA, 意思表示

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=184>]

タブレット実践・アプリ情報



こころとからだ（手洗い）

2015年4月2日

user

利用アプリ

カメラ機能 動画再生機能 AppleTV

基本情報

実践日：H26.1	利用形態：提示
指導場面：教科的指導	教科・領域：
主な障害：知的障害	学部・学年：中学部・3年

従来の指導

絵カードの作成に時間がかかる。大きさに制約があった。カラーはコストも掛かっていた。発表が擬似的になりがち。ひとりずつしか指導できなかった。

指導内容

子どもの様子・変容

・家庭で使ったことがある生徒がほとんどなので、自分から手を伸ばすなど、意欲的に取り組むことができた。
・前に出た発表であると、擬似的になってしまう。もしくは大きな洗面器を用意するなど实际的ではなかったが、この場合だと普段使っている手洗い場を使えるのでかなり实际的であった。
・学習への集中度が上がった。
・自分から手を伸ばして、意思表示しようとするようになった。
・一部の生徒であるが、学習後、動画と同じように手を洗っている場面が見られた。

No related posts.

iPad

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=114>]

タブレット実践・アプリ情報



スケジュールをアナログからデジタルに移行したい

2015年5月15日

user

利用アプリ



たすくスケジュール for iPad

カテゴリ: 教育

現在の価格: ¥3,000

基本情報

実践日：平成27年4月～	利用形態：子どもが利用
指導場面：生活場面	教科・領域：
主な障害：自閉症	学部・学年：小学部・5年

従来の指導

教室のトランジションにてアナログの絵カードによるスケジュール提示

指導内容

アナログでのスケジュールが定着してからデジタルへの移行

子どもの様子・変容

移動先でも自分のスケジュールを確認できるようになったことで先の見通しがより持ちやすくなり、安定して活動に参加できるようになった。

No related posts.

iPad

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=123>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウスとキーボードとペン（タブレット）は、目の不自由な子どもたち、
又発達障害や知的障害のある子どもたちに利用されています。
Copyright ©2014 Japan School of Information Technology for the Disabled

2014年9月5日 user

実践日：H26年度	利用形態：子どもが利用
指導場面：	教科・領域：生単（日記）
主な障害：自閉症	学部・学年：小・3

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=27>]

タブレット実践・アプリ情報



意思表示をさせたい

2015年4月1日

user

利用アプリ



リアル黑板 for iPad カテゴリ: 教育 現在の価格: 無料

基本情報

実践日：H25.11-12	利用形態： - 提示 - 子どもが利用 - 教材作成
指導場面：教科的指導	教科・領域：
主な障害：知的障害	学部・学年：中学部・3年

従来の指導

絵カードの作成に時間がかかる。大きさに制約があった。カラーはコストも掛かっていた。手前もしくは利き手に近いカードしか選べない事があった。

指導内容

子どもの様子・変容

・家庭で使ったことがある生徒がほとんどなので、自分から手を伸ばすなど、意欲的に取り組むことができた。
・カードの場合は握り潰したり、放り投げてしまうこともあったが、タブレットの場合は、画面に注目する様子が見られ、集中して取り組んでいた。
・授業に対する集中度が上がった。
・自分から手を伸ばして、意思表示しようとするようになった。
・オウム返しをすることが、若干減ってきた。

No related posts.

iPad

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=110>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウスとキーボードとペン（タブレット）は、目の不自由な子どもたち、
又発達障害や知的障害のある子どもたちに利用されています。
Copyright ©2014 Japan School of Information Technology for the Disabled

2015年6月17日 user

カテゴリ: 教育
現在の価格: 無料

実践日：2015/06/9	利用形態：子どもが利用
指導場面：授業（教科的）	教科・領域：数学
主な障害： - 聴覚障害 - 肢体不自由	学部・学年：専攻科

肢体不自由があるため文字を書くことに困難さがあるが、画面をタッチすることで回答できることや、ゲーム感覚で取り組めることから、非常に意欲的に取り組んでいた。

関連情報

1. 色の三属性やRGBによる加法混色の概念を視覚的に提示、スライダ操作による混色の仕組みの明示化 (2)
2. 色の三属性やRGBによる加法混色の概念を視覚的に提示、スライダ操作による混色の仕組みの明示化 (2)
3. 授業時に、教師と生徒が向かい合った状態で、書記日本語そのものを生徒に伝えたい場合の筆談に利用。
(2)

iPad

加算, 減算, 無料

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=152>]

タブレット実践・アプリ情報



運動を改善するための動画の有効活用

2014年9月19日

user

利用アプリ



Coach's Eye - インスタント リプレイ ビデオ分析

カテゴリ: スポーツ

現在の価格: ¥500

基本情報

実践日：平成25年度	利用形態：提示
指導場面：	教科・領域：体育
主な障害：自閉症	学部・学年：小・3

従来の指導

動画の提示

指導内容

子どもの様子・変容

動画上でどこに注目すべきかが明確になり、自分の動きを注視できるようになってきた。

関連情報

1. タッチ操作のみで自ら情報を選択する (2)
2. iPad上でiBooksデータを簡易に作成する (2)
3. 活動内容とタイマーを同時に提示 (2)

iPad

注視ポイント, 活動の振り返り, 視覚的情報

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=72>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウス・キーボード・タッチペンなど、適切な機器がなくても、
児童生徒が学習の成果を表現する手段として活用されました。
Copyright ©2014 Japan Society of Information Technology for the Disabled

2016年2月11日 user

カテゴリ: 仕事効率化 無料 iOSユニバーサル

実践日：平成27年6月	利用形態：子どもが利用
指導場面：その他	教科・領域：作業学習、全校集会
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部

3人の生徒が1台のiPadの画面を見ながら、どの写真やビデオを発表で使うか話し合った。普段はどちらかというとおとなしい生徒が、iPadの操作が得意だったことで積極的に自分の意見を言い、Keynoteでの資料づくりも積極的に関わることができていた。当日はApple TVを使用し、無線でiPadの画面をプロジェクターに映し出すようにしたことで、生徒はスクリーンの近くでiPadを操作することができた。生徒の主体的な活動を引き

出すには良い取り組みであった。事前の準備に十分な時間を確保し、発表の練習時間も設けたことで、本番でも生徒たちは戸惑うことなく活動できた。今回は一部の生徒のみで取り組んだため、違う生徒にも取り組みを広げたり、また同じ生徒でも繰り返し取り組ませたりして経験を積むことも考えていきたい。

No related posts.

iPad

アクティブラーニング, プレゼン, 作業学習

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=198>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウスとキーボードとペン（タブレット）の両方に操作が可能な、
文書作成や資料作成が可能な学習に利用ができました。
Copyright ©2014 Japan School Information Technology High school for the Deaf

2014年12月4日 user

現在の価格: ¥600

実践日：H25.11.11-22	利用形態：子どもが利用
指導場面：教科の指導	教科・領域：
主な障害：知的障害	学部・学年：小学校・１年

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



学芸会のバザーにおける会計レジでの使用

2016年2月11日

user

利用アプリ

アプリ「レジパッド」のリンクが見つかりませんでした: (WP Applink Shortcode)

基本情報

実践日：H27年 1 1 月	利用形態：子どもが利用
指導場面：その他	教科・領域：学年会バザー
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部

従来の指導

電卓を使用し、商品の個数と値段をプリントに書きこんで確認しながら合計金額を伝えていた。

指導内容

学芸会バザーで販売Bグループは7種の作品を販売することになり、その会計時に使用した。練習を2時間ほど設けたが、2人とも10～20分程度の説明と販売をした。実際の操作では、タップの扱いが簡易的でわかり易いためか、何度も練習しても、楽しんで作業することができた。当日自信を持ってのぞみ、スムーズに金銭の受け渡しができていた。

子どもの様子・変容

電卓で数字を押すことよりもはるかに時間短縮が期待できる。生徒らも取っつきやすく、画面も見やすい。数学の計算練習目的には使用できないが、間違いも自分で修正できることから、会計アプリとして今後も推進したい。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



学習の成果を発表しよう

2015年4月1日

user



利用アプリ



ロイロノート

カテゴリ: 教育

現在の価格: ¥500

基本情報

実践日：H25.9.24-30	利用形態：子どもが利用
指導場面：教科的指導	教科・領域：
主な障害： - 知的障害 - 発達・情緒	学部・学年：小学校・4年

従来の指導

事前の準備が十分でも、本番になると、萎縮し、うまく発表できないことが多かった。

指導内容

子どもの様子・変容

1 台しかない端末を、グループ内で上手く使い、仲良く協働していた。社会見学にただ参加するのではなく、目的意識を持って参加し、積極的に調査していた。人間を被写体にする際、許可を得るために積極的に話しかけていた。 自らが目的を認識し、主体的に学習に参加することができた。既習事項との関連に気づき、学習の中で利用していた。他のグループと情報をシェアしながら、積極的に関わり、協力して作業することができた。

No related posts.

iPad パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=102>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウス・キーボード・タッチペンなど、適切な機器がなくても、
児童生徒が学習の目的に合った学習をすることができるようになりました。
Copyright ©2014 Japan School ICT Network High school for the Deaf

2016年2月11日 user

カテゴリ: ユーティリティ ¥240

実践日：平成27年12月	利用形態：提示
指導場面：その他	教科・領域：体力作り
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部（職業科）

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=191>]

タブレット実践・アプリ情報



活動内容とタイマーを同時に提示

2014年9月19日

user

利用アプリ



絵カードタイマー

カテゴリ: 教育

現在の価格: 無料

基本情報

実践日：平成25年度	利用形態：提示
指導場面：	教科・領域：日生
主な障害：自閉症	学部・学年：小・3

従来の指導

言語指示とタイムタイマー提示

指導内容

子どもの様子・変容

児童が今行っている活動の見通しを持てるようになってきた。

関連情報

1. タッチ操作のみで自ら情報を選択する (3)
2. iPad上でiBooksデータを簡易に作成する (3)
3. 運動を改善するための動画の有効活用 (2)

iPad

主体性, 時間管理, 活動の切り替え, 視覚的情報

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=71>]

タブレット実践・アプリ情報



漢字学習 「読み」のアセスメント方法としてのアプリ利用

2016年2月11日

user

利用アプリ



漢検対策ならコレ！協会公式過去問アプリ 漢検スタート 模擬試験も可能！

カテゴリ: 教育 無料 iOSユニバーサル

基本情報

実践日：H27年度	利用形態：子どもが利用
指導場面：授業（教科的）	教科・領域：国語
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部3年

従来の指導

プリントを利用して問題を解き、間違えた問題に対して重点的に学習を進めていく。

指導内容

学習グループの構成上、ある程度の自学自習ができる集団であったため、個別学習の時間に該当生徒に使用させた。本生徒は自宅でもiPadを所持しているため、同じアプリを使えば自宅でも学習が可能なおから、将来的に自学自習の習慣を付けさせる意図もあった。

子どもの様子・変容

操作方法等は全く問題なく、授業中にアプリを使って意欲的に学習を進めることが出来ていた。自宅での使用を促すまでには至っていないが、今後は促していきたい。

No related posts.

iPad

漢字, 漢検, 自学自習

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=202>]

タブレット実践・アプリ情報



儀式的行事に安定した状態で参加したい

2015年6月11日

user

利用アプリ



DropTalk HD Free

カテゴリ: 教育

現在の価格: 無料

基本情報

実践日:	利用形態: 子どもが利用
指導場面: 行事	教科・領域:
主な障害: 自閉症	学部・学年: 小学部・3年

従来の指導

教師と一緒に参加し、アナログのスケジュールで提示

指導内容

教室内で提示しているスケジュールと同形式のスケジュールを提示し、卒業式練習で教師と一緒に動作確認しながら進めた。

子どもの様子・変容

練習時に教師と一緒に確認したことで操作に対する不安感もなく、儀式当日も自らスケジュールを確認し、安定して儀式に参加することができた。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



金種の理解に課題があり、苦手意識を持っている生徒に、パズルゲームを通して楽しみながら取り組むことを目指した

2015年6月11日

user

利用アプリ



コインクロス - お金のロジックパズル

カテゴリ: ゲーム
現在の価格: 無料

基本情報

実践日：	利用形態：子どもが利用
指導場面：教科的指導	教科・領域：
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部・1年

従来の指導

プリントや実際のコインを用いて、教師が随時確認しながら指導していた。間違いなどをその都度教師が説明し、理解度を測っていく必要があった。

指導内容

レベルが数段階に分かれているので、最初に教師が適切と思われるレベルに合わせてから取り組ませた。一度始めると、自分のペースで進めるよう指示し、上手くいかない際には尋ねるようにした。

子どもの様子・変容

パズルゲームの要素が色濃かったので、学習に対するモチベーションはかなり高く、自分から休み時間にも取り組もうとする様子が見られた。もう少し細かくレベル分け（金種の使い分けなど）されているとさらに生徒に使いやすいものだったと思われる。

No related posts.

iPad

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=137>]

タブレット実践・アプリ情報



校内販売会での製品を紹介する。

2016年2月11日

user

利用アプリ



iMovie

カテゴリ: 写真／ビデオ 無料 iOSユニバーサル

基本情報

実践日：平成27年9月	利用形態：子どもが利用
指導場面：その他	教科・領域：職業実習
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部（職業科）

従来の指導

校内でチラシを作成したり、その場で製品の使い方を言葉や動作で説明する。

指導内容

自分たちの作った製品の良いところ、活用方法などお客さんに対して伝えるCMを作る。

子どもの様子・変容

製品をお客に紹介するという視点で、グループで相談して、主体的にCMづくりをしていくようになった。

関連情報

1. 校内販売会の生徒がおススメする調理方法の紹介 (4)
2. 授業時に、教師と生徒が向かい合った状態で、書記日本語そのものを生徒に伝えたい場合の筆談に利用。
(2)

iPad

コミュニケーション, 値段, 製品紹介, 要点整理, 販売会

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=189>]

タブレット実践・アプリ情報



校内販売会の生徒がおススメする調理方法の紹介

2016年2月11日

user

利用アプリ



ロイロノート

カテゴリ: 教育 ¥600

基本情報

実践日：平成27年9月	利用形態：子どもが利用
指導場面：その他	教科・領域：職業教育
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部（職業科）

従来の指導

「いらっしゃいませ。」「1本〇〇円です。」などかけ声の練習をする。

指導内容

作物のおススメの調理方法についてのCMをつくり、販売会に来たお客さんに説明する。

子どもの様子・変容

「どんな調理方法がおススメ」と聞かれたときに、テレビに流れる映像を見ながら、本人が説明する手がかりとなり、お客さんとのコミュニケーションが広がる。

関連情報

1. 授業時に、教師と生徒が向かい合った状態で、書記日本語そのものを生徒に伝えたい場合の筆談に利用。
(2)

iPad

コミュニケーション, 作物紹介, 要点整理, 調理方法, 販売会

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=187>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウス・キーボード・タッチペンなど、適切な機器がなくても、
児童生徒が学習の目的に合った学習をすることができるようになりました。
Copyright ©2014 Japan Society of Information Technology for the Disabled

2016年2月11日 user

カメラ

実践日：平成27年12月	利用形態： • 提示 • 子どもが利用
指導場面：授業（教科的）	教科・領域：美術
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部（職業科）

授業開始時に、実演によって行程を教員が説明する。

教員が事前に製作工程やポイントを録画して、製作物ごとにアルバムに切り分け、生徒が困ったときに振り返られるようにする。

生徒が自分でiPadを操作し、製作物の作業工程を確認して作業を主体的に進めることができるようになった。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



児童の視覚的な情報処理をより効果的にする

2014年9月5日

user

利用アプリ



Keynote カテゴリ: 仕事効率化 現在の価格: ¥1,000

基本情報

実践日：H26年度	利用形態：提示
指導場面：	教科・領域：朝の会（日生）
主な障害：発達・情緒	学部・学年：小学部・3年

従来の指導

アナログの絵カード等

指導内容

子どもの様子・変容

TV画面への出力により、見るべき枠が定まり、より安定的に情報を得られるようになった。

No related posts.

iPad

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=14>]

タブレット実践・アプリ情報



自己の運動動作確認

～動作改善に向けて（体づくり運動）～

2016年2月11日

user

利用アプリ

カメラ, ビデオ

基本情報

実践日：H27年度	利用形態：提示
指導場面：授業（教科的）	教科・領域：体育
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部

従来の指導

ビデオカメラで撮影・録画して、あとでテレビに映し出して確認する。

指導内容

ある運動を実施し、映像をその場で確認し、改善点を考えたり伝えたりすることでもう一度同じ運動を行う。その変化を再度映像で確認することで、達成感を味わったり更に改善した動きへと発展させたりする事をねらった。

子どもの様子・変容

・動作改善に即効性があり、有効だった。・生徒自身が運動した感覚（イメージ）と実際の動作の照合ができた。・自分の動きに注目させることを主の目的としたが、他者の映像を見たことで、自分と他者の違いに気付いたり、認めたりすることができ有効だった。

関連情報

1. 体育の時間における手本の提示、タイマー使用 (2)

iPad

ビデオ, 体づくり運動, 体育

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=208>]

タブレット実践・アプリ情報



授業時に、教師と生徒が向かい合った状態で、書記日本語そのものを生徒に伝えたい場合の筆談に利用。

2015年6月17日

user

利用アプリ



筆談パット

カテゴリ: 仕事効率化

現在の価格: 無料

基本情報

実践日：2015/06/9	利用形態：子どもが利用
指導場面：自立活動	教科・領域：自立活動
主な障害：聴覚障害	学部・学年：すべて

従来の指導

メモ帳やノートによる筆談。もしくは黒板やホワイトボードの利用。

指導内容

授業時に、個別に生徒の横に教師が付く場合の筆談に使用。

子どもの様子・変容

教師が書いた文字が、反対側には逆さまに表示されるので、教師が向きを変えることなくコミュニケーションできる。

関連情報

1. 色の三属性やRGBによる加法混色の概念を視覚的に提示、スライダ操作による混色の仕組みの明示化 (2)

2. 色の三属性やRGBによる加法混色の概念を視覚的に提示、スライダ操作による混色の仕組みの明示化 (2)
3. 一桁の数の合成・分解に難がある生徒に対し、意欲的にドリル学習に取り組ませる。 (2)

iPad

コミュニケーション, 対面, 無料, 筆談

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=154>]

北海道特別支援教育
ICT活用PJ
タブレット実践・アプリ情報

マウス・キーボード・タッチペンなど、適切な機器がないと、
児童生徒の学習意欲が低下し学習の成果が得られませんでした。
Copyright ©2014 Japan School ICT Network High school for the Deaf

2015年6月17日 user

カテゴリ: 教育
現在の価格: 無料

実践日：2015/06/15	利用形態：子どもが利用
指導場面：授業（教科的）	教科・領域：情報デザイン（色彩構成）
主な障害：聴覚障害	学部・学年：専攻科

色相環やトーン図等の掛図の提示。Illustratorなどのアプリケーションを使用して、カラーパレットの混色の様子を教師が提示。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



身の回りから四角形や三角形の図形を探すため。

2016年2月11日

user

利用アプリ



wivia Presenter

カテゴリ: ビジネス 無料 iOSユニバーサル

カメラ

基本情報

実践日：平成27年12月	利用形態： - 提示 - 子どもが利用
指導場面：授業（教科的）	教科・領域：数学
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部（職業科）

従来の指導

デジカメを使用して、撮影し、パソコンなどで表示して示す。

指導内容

身の回りにある四角形や三角形を自由に探して写真を撮り、自分が探してきた図形についてなぜそう思ったのかを生徒が説明する。

子どもの様子・変容

自分が発見した図形を写真に撮り、また、なぜそう思ったのか生徒の前で、線や頂点を指し示して説明できるようになった。

関連情報

1. 活動に見通しを持つために、残り時間を目で確認できるようにする。(2)

iPad

判断力・表現力, 図形, 振り返り, 注意力, 電子黒板

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=193>]

タブレット実践・アプリ情報



声出しの多い子どもに、声量が大きいことを理解してもらうのに利用

2015年6月11日

user

利用アプリ



Too Noisy Pro

カテゴリ: 教育

現在の価格: ¥360

基本情報

実践日：	利用形態：提示
指導場面：生活場面	教科・領域：
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部・1年

従来の指導

不適切に大きな声を出している場合に、専用のボイスルーラーで具体的に声の大きさを明示したり、自作の声のものさし表などで現状を図示していた。しかし、ルーラーのレッドゾーンが理解できなかったり、ものさし表での教師の指示するタイミングなど、実態に即さない部分があった。

指導内容

不適切に大きな声を出した際に、その都度、本人の目の前にアプリを提示し、その中の顔のイラストの表情に注目を促すことで、望ましい声の大きさや態度を身につけるように指導した。

子どもの様子・変容

授業内で、その都度アプリを提示したところ、その瞬間では声を小さくすることができた。しかし、イラストの表情が元に戻るとすぐにまた、大きな声を出してしまっていた。効果があるのは分かったが、持続的では

なかった。声の大きさのピークを数秒間メモリーしておけると、指導できるが、そうでないと常にアプリに注目させなければならない。

No related posts.

iPad パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=132>]

タブレット実践・アプリ情報



体育の時間における手本の提示、タイマー使用

2016年2月11日

user

利用アプリ

アプリ「楽タイマー」のリンクが見つかりませんでした: (WP Applink Shortcode)

カメラ, ビデオ

基本情報

実践日：H27年度	利用形態：提示
指導場面：授業（教科的）	教科・領域：体育
主な障害：知的障害	学部・学年：高等部2年

従来の指導

指導者が生徒の前で実際に手本を示す。

指導内容

①ラジオ体操の際、iPadを生徒の正面に提示して動画を再生する。動画には学級の指導者が映っておりその動きを模倣させる。iPadを持っている指導者は言葉がけ等しない。②腹筋、回転板に乗って回る運動の際に「楽タイマー」を表示する。回転板の際はその日の調子を見て時間を設定する。

子どもの様子・変容

①運動会の準備体操の際に特定の指導者が目の前にいると張り切って模倣する様子があったので、その指導者の動画を撮影し提示すると効果があるのではと考えた。今のところ、iPadに興味を示しているだけで目立った効果は見えていない。②容易に時間を変更することができるので便利。生徒も画面を見て数字の理解は難しいが変化しているのは理解しているようで、残り少なくなると張り切る様子が見られた。

関連情報

1. 自己の運動動作確認 ～動作改善に向けて（体づくり運動）～ (2)

iPad

タイマー, ラジオ体操, 体育, 手本, 筋トレ

パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=206>]

タブレット実践・アプリ情報



朝の支度を教師の言語指示ではなく、自ら確認し、自ら行動できるようにしたい

2015年6月11日

user

利用アプリ



たすくステップ

カテゴリ: 教育

現在の価格: ¥1,200

基本情報

実践日: 平成27年4月～	利用形態: 子どもが利用
指導場面: 生活場面	教科・領域:
主な障害: 知的障害	学部・学年: 小学部・5年

従来の指導

教師による言語指示

指導内容

言語指示を計画的に減らしていき、手順書を自ら確認するようプロンプトし、移行

子どもの様子・変容

子ども自ら確認し、行動できることで誉められることも増え、自信を持って行動できることが増えてきている。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



登校後のスケジュール確認としての使用

2016年1月7日

user

利用アプリ



Keynote

カテゴリ: 仕事効率化 無料 iOSユニバーサル

基本情報

実践日：H27年度	利用形態：子どもが利用
指導場面：生活場面	教科・領域：朝の活動
主な障害：自閉症	学部・学年：中学部・2年

従来の指導

印刷されたプリントや絵カードなどを使用

指導内容

朝の登校後から下校までのスケジュールを画面に出すようにして、自ら画面を見て確認して活動終了後に再び画面を見て確認し、次の行動へと移ることができるように学習として取り組んだ。

子どもの様子・変容

操作に関しては、画面をタッチするだけのシンプルなもの。やり方については、家庭でもiPadを使用していることもあり数回手本を見せるだけでスムーズに覚えることができていた。画面を直接見ることで次に取り組む活動をシンプルに分かることができて、ほぼ一人で画面を見ながら自分のやるべきこと理解して活動を進めることができるようになってきている。画面を見て確認して行動まではできるが、途中で指導者の言葉がけがないとiPadの画面を見ようとしないうちに見られるため、今後は初めから最後までiPad（画面→行動→画面）を意識してスケジュール通りに行動・活動へと取り組むことができるようになってほしい。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



表情の変化を誘う

2015年4月2日

user

利用アプリ



ElfYourself by Office Depot, Inc.

カテゴリ: エンターテインメント

現在の価格: 無料

基本情報

実践日: H25.12	利用形態: 子どもが利用
指導場面: 教科的指導	教科・領域:
主な障害: - 知的障害 - 肢体不自由	学部・学年: 高等部・1年

従来の指導

絵本を用いて、見る活動を行っている。動く画面を見ることができない。

指導内容

子どもの様子・変容

興味深く画面を見るようになった。興味深そうな表情だった。音楽も好きなようであった。姿勢は工房イスに座っていたため、楽そうであった。

No related posts.

タブレット実践・アプリ情報



平仮名50音を覚えよう

2014年12月4日

user



利用アプリ



かなトーク

カテゴリ: ユーティリティ

現在の価格: 無料

基本情報

実践日 : H25.1-3	利用形態 : 子どもが利用
指導場面 : 教科的指導	教科・領域 :
主な障害 : - 知的障害 - 自閉症	学部・学年 : 中学部・1年

従来の指導

50音の配列がわからず、50音表の中から、文字を選ぶのが難しく、時間がかかっていた。

指導内容

子どもの様子・変容

自分で打った文字が、音声化されることで、「正しく文字を打つことができた」という自信につながったようで、とても嬉しそうな様子だった。文字を学ぶことに対し、とても意欲的な様子で、笑顔で取り組んでいた。うまく出来たときには、手をたたいて喜び、他の教師に嬉しそうに見せていた。50音表の行配列が頭に入り、位置関係がわかってきたことで、自分で文字を選び、提示された単語を打てるようになった。提示された単語以外にも、自分で言葉を作って打ってみようとする意欲が出てきた。（今のところ、「12345・・・」の数字。好きな単語を打つまでにはまだ至っていない）新しいことに挑戦することに自信がなく、苦手な生徒ですが、iPadの利用を通し、文字に興味を持ち、もっと自分の要求を伝えたいという思いが芽生えたことはとても良かった。発音不明瞭で聞き取りにくいことが多いので、ゆくゆくは、周囲に聞き取ってもらえないときに、iPadを使って、文字を打ち、思いを伝えられるようになればいいと思う。

No related posts.

iPad パーマリンク [<http://tokugaku.com/appdb/?p=88>]